

確認申請書作成支援ソフトSPICA（スピカ） Ver.1.0.5 プログラム改修概要

確認申請書作成支援ソフトSPICA〔スピカ〕Ver1.0.4からVer1.0.5への主なプログラム改修項目は以下の通りです。

1. 月締めご請求業者様用のコード及び物件番号等の表示に対応致しました

申請手数料の月締めご請求業者様用のコードの表示と、物件番号等の表示に対応致しました。
月締め請求該当業者様は、別途業者コードのご案内とSPICAの設定方法をご連絡致しますので、ご活用ください。
月締め請求業者様以外の業者様におかれましては、今まで通り、環境設定メニューの月締め請求業者欄は、「未契約」のままお使いください。

【月締めご請求業者様用】
環境設定の月締め請求業者欄を契約業者に設定すると、月締めご請求業者様コードと物件番号・物件名称等の入力欄が申請書作成画面に追加されますので入力をお願いします。

【月締めご請求業者様とは】

年間おおよそ50件以上の建築確認を申請することが見込まれる場合に、ご要望により確認申請及び検査申請手数料額等について”月締め請求”のご契約を締結されている業者様。

詳しくは：下記のお問い合わせ先までお気軽にご連絡下さい。

(一財) 静岡県建築住宅まちづくりセンター 企画営業課
☎054-202-5570 ✉ eigyou@shizuoka-kjm.or.jp

2. 委任状の工事種別を追加しました

工事種別に、「用途変更」「大規模の修繕」「大規模の模様替」の項目を追加しました。

3. バグの修正を行いました

ホームページご意見掲示板にてご指摘頂きました『軽微な変更説明書』の印刷時の市町の表示についてのバグ修正を行いました。